Richell 取扱説明書

リッチェル 木製物置 ウッディ倶楽部 320型

※ この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。組立の前にこの説明書をよくお読み下さい。
また、お読みの後は大切に保管し、必要な時にお役立てください。

組立前に

- 組立作業時は、必ずこの取扱説明書をお読みになって、手順通りに作業を行って下さい。
- 付属部品が全て揃っているか確認して下さい。また、作業中に紛失しないようにして下さい。
- 基礎ブロックをあらかじめご用意下さい。必要数は8個以上です。
  （物置を直接地面に設置しないで下さい。）
- 転倒防止工事に必要な部品をあらかじめご用意下さい。（本取扱説明書「20.物置の固定」参照下さい。）

組立上の注意

- 設置場所は、平坦な水はけのよい場所を選んで下さい。
- 組立作業は、２人以上で行って下さい。

⚠ 注意

- 風の強い日、雨、雪などの日は、組立作業を避けて下さい。
- 高い足場が必要なときは、踏み台、脚立など安定した足場を使用して下さい。
- ささくれでケガのないように、手袋着用をお勧めします。
- 指定のネジをお使い下さい。指定のネジ以外では破損の原因となることがあります。

使用上の注意

⚠ 警告

- お子様が屋根に登ったり、中に入って遊ばないようにご注意下さい。

⚠ 注意

- 屋根の上に乗ったり、物を乗せたりしないで下さい。
- 物置の付近ではたき火等、火気を使用しないで下さい。
- 物置に物を立て掛けないで下さい。
- 台風、強風の時は物置の中に風が吹き込まないように、扉を閉めて、鍵をかけて下さい。
- 棚板は均等荷重で30kg 以内でご使用下さい。
- 雪下ろしを行うときは、踏み台、脚立などを使って安全に行って下さい。
  （屋根の上には、絶対に乗らないで下さい。）
- 床には１㎡につき200kgまで物を置くことができます。重量物で脚付きの品物は、床板の保護の為に、脚の下に丈夫な板を敷いて下さい。

お願い

- 湿気やほこりを嫌うものを収納する時は、ビニール袋などに入れて下さい。
- 屋根に１m以上の雪が積もっているときは、雪下ろしを行って下さい。
- 天然木を使用しておりますので、変色、ワレ、ソリ、退色、カビなどが生じることがあります。
- 商品には、透明保護塗装をしてありますが、より美しく長持ちさせる為に、組立後に市販の防腐塗料〔木材保護剤〕の塗装をお勧めします。又、その後のメンテナンスとして、約半年に１度、市販の防腐塗料による塗装をお勧めします。防腐塗料についてのご相談はお近くの販売店へお願いします。

品質には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お手数ですが下記までご連絡ください。
株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592　お客様相談室/TEL(076)478-2957（受付時間　9:00～17:00）
http://www.richell.co.jp/

2001-8-24P

製品サイズ

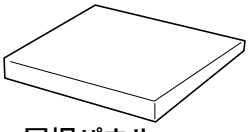
320型　185 (幅)×100 (奥行)×198 (高さ)cm（完成品）

材　質

屋根、床面：合板、マツ材、スギ材
側面、前面、背面パネル：マツ材、スギ材
屋根　防水材：砂付きアスファルト材
木ネジ：スチール　ユニクロメッキ
掛金、丁番：スチール（表面：焼付塗装）
扉内止め金具：真鍮
※商品仕様は予告なく変更する場合があります

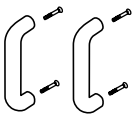
梱包部品内容

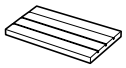
梱包　No.1


屋根パネル

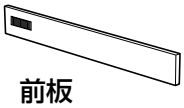
L型金具（大）2コ
（小）1コ

前板

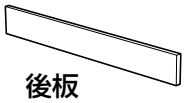

取手


棚板

扉止め


前板

掛金用
受け金具


後板

取扱説明書

棚吊り棒

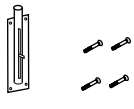
座金（24枚＋予備）

背面連結桟

木ﾈｼﾞ5cm
（24本＋予備）

固定フック（4コ）

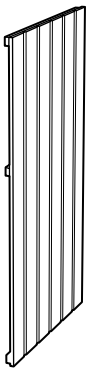
木ﾈｼﾞ 4 cm
（38本＋予備）

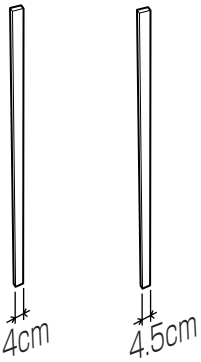

扉内止め金具

木ﾈｼﾞ 3 cm
（20本＋予備）

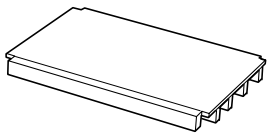
木ﾈｼﾞ 2 cm
（ 8 本＋予備）

梱包　No.2

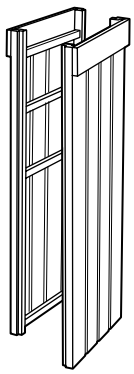

右背面パネル



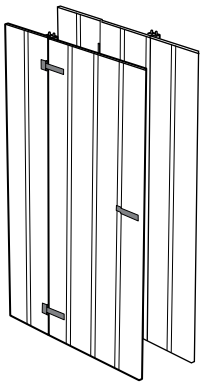
背面連結薄板

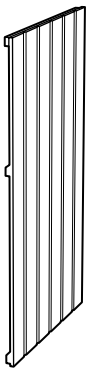

床面パネル

梱包 No.3


側面パネル

梱包 No. 4


ドアパネル


左背面パネル

2001-8-24P

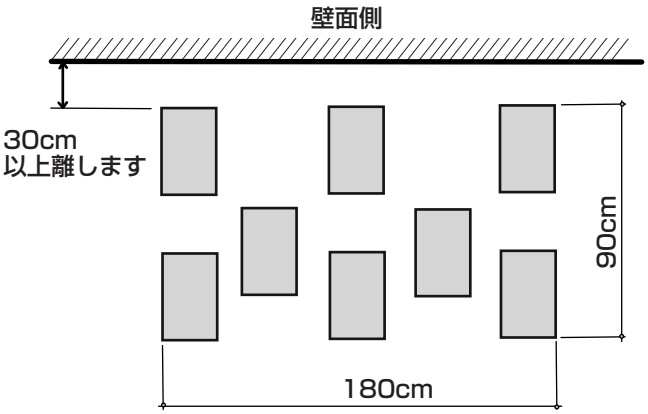
組立方法

組立に必要な工具：（電動ドライバー（十ビット）・十字ドライバー
木づち・キリ・2.5㍉ドリル・巻尺（２m程度））

1 基礎ブロックの並べ方

組立作業をしやすくするため、壁や塀から30ｃm以上離して、固い地盤の上にブロックを設置して下さい。

４つのブロック面が全て水平に揃うように定規などを使って設置して下さい。



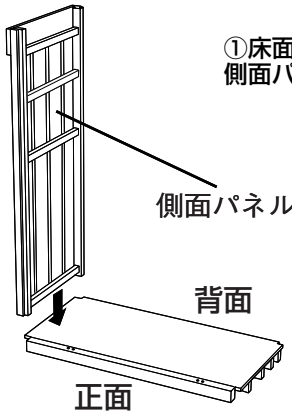
⚠注意

基礎ブロックは製品には含まれておりません。
市販のコンクリートブロックをご使用下さい。

ブロックの大きさは、
幅19cm×長さ39cm×厚さ10cm、のものが適当です。

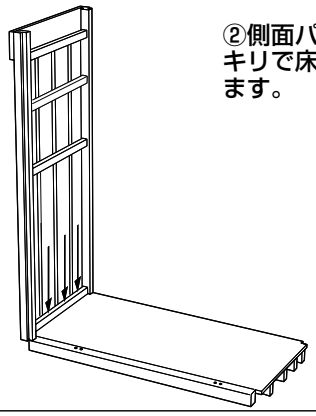
2-1 床面パネルと側面パネルの取付け

①



①床面パネルの切り込みに合わせて、側面パネルを左側に差し込みます。

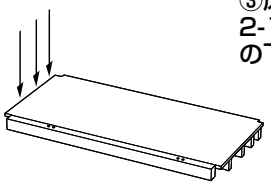
②



②側面パネルの木ネジ用穴の上からキリで床面パネルに３ヶ所印を付けます。

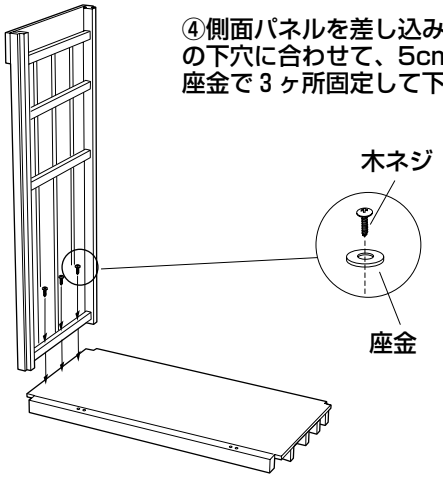
2-2 床面パネルと側面パネルの取付け

③



③床面パネルに2.5mmのドリルで、2-1の印場所に深さ25mmの木ネジの下穴をあけます。

④

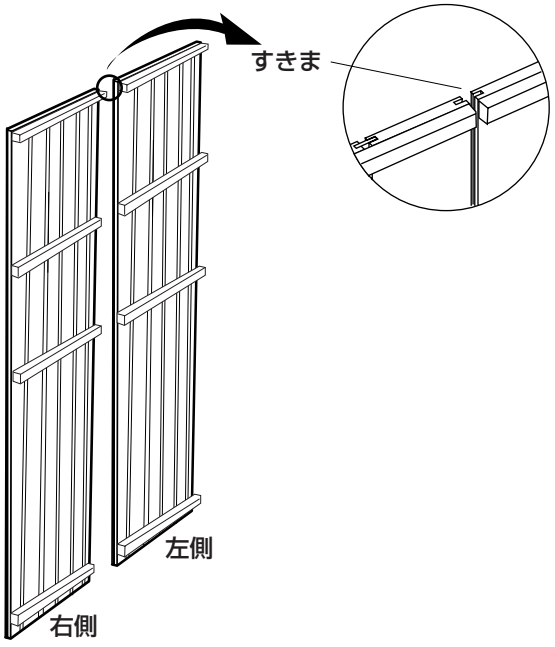


④側面パネルを差し込み、床面パネルの下穴に合わせて、5cmの木ネジと座金で３ヶ所固定して下さい。

※側面パネルは２枚梱包されておりますが、
形状は同じなので左右の別はありません。

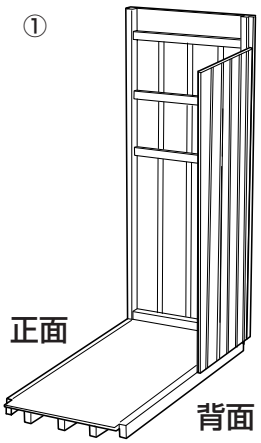
3 左右背面パネルの確認

下図の通り、左側、右側の背面パネルがありますのであらかじめご確認下さい。

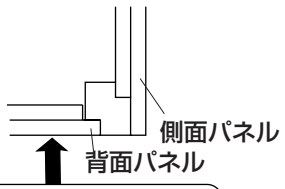


4 -1 右背面パネルの取付け

①

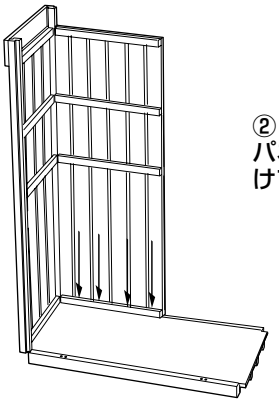


①右背面パネルを左図のように乗せ、側面パネルと床面パネルに合わせます。



この部分のすきまがないように合わせてください。

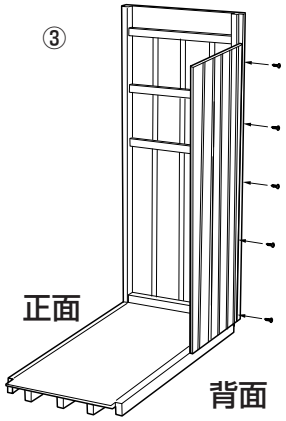
②



②２－１と同様の方法で、床面パネルに４ヶ所木ネジ下穴をあけておきます。

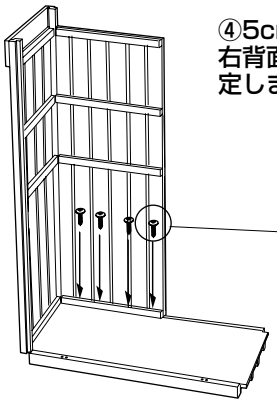
4 -2 右背面パネルの取付け

③

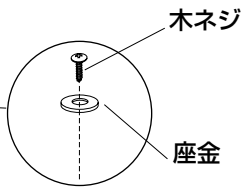


③4cmの木ネジ５本で側面パネルと右背面パネルを固定します。

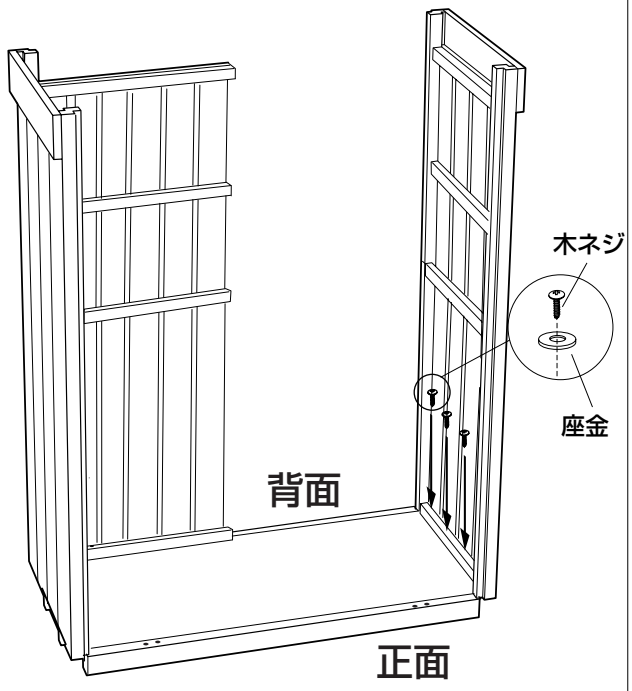
④



④5cmの木ネジと座金で4箇所右背面パネルと床面パネルを固定します。



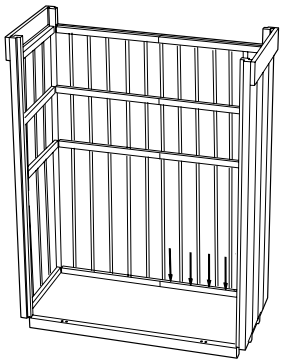
5 側面パネルの取付け



①手順２－１，２－２と同じ要領で５ｃｍの木ネジと座金で３ヶ所固定して下さい。

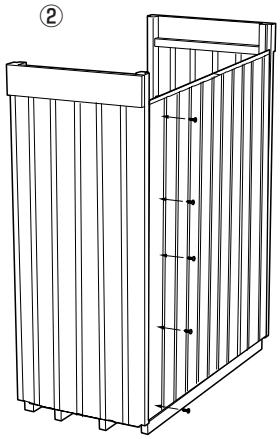
6 -1 左背面パネルの取付け

①



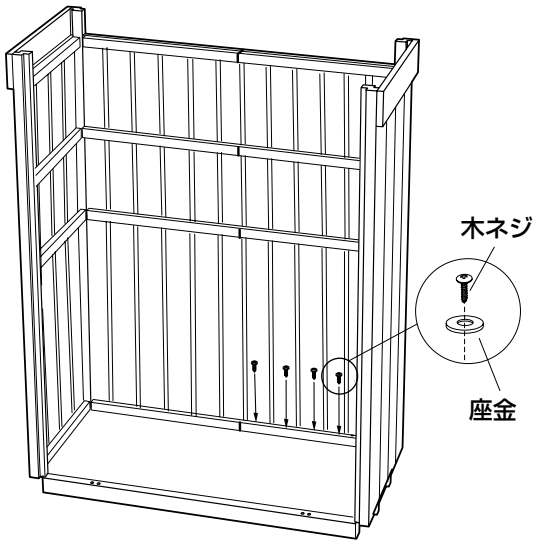
①４－１と同様の方法で、床面パネルに４ヶ所木ネジ下穴をあけておきます。

②



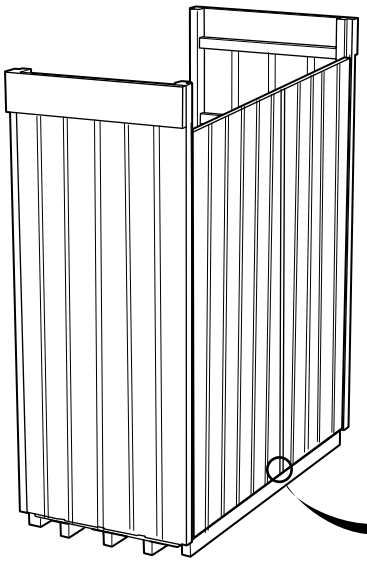
②4cmの木ネジ５本で側面パネルと左背面パネルを固定します。

6 - 2 左背面パネルの取付け



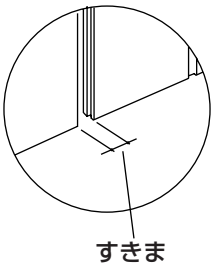
5cmの木ネジと座金で4箇所左背面パネルと床面パネルを固定します。

7 背面連結薄板の選択



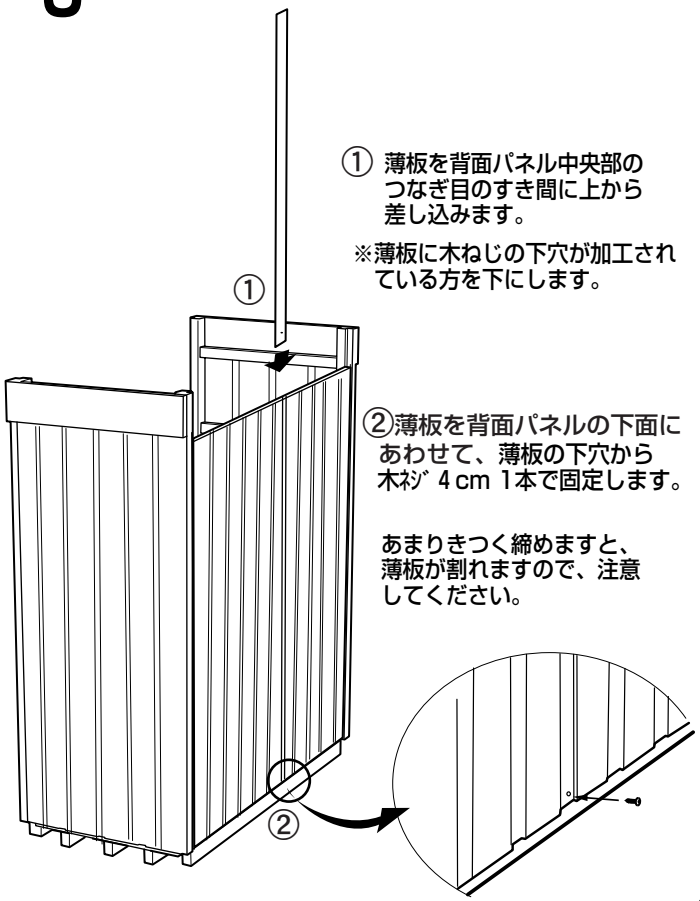
背面パネルの左図に示す下方部ですきまが何ミリあるか測定します。背面連結薄板は、幅が40mm,45mmの２枚が梱包されています。すきまの大きさによりどちらかを選択して下さい。

※残った薄板は不要となります。



すきま寸法	薄板の幅
31mm未満	40mm
31mm以上	45mm

8 背面連結薄板の取付け



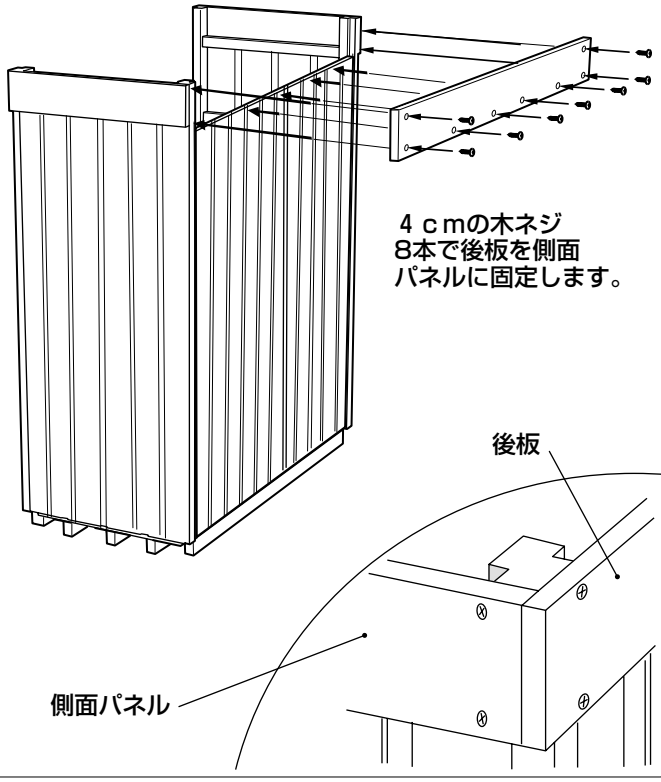
① 薄板を背面パネル中央部のつなぎ目のすき間に上から差し込みます。

※薄板に木ねじの下穴が加工されている方を下にします。

②薄板を背面パネルの下面にあわせて、薄板の下穴から木ﾈｼﾞ４cm 1本で固定します。

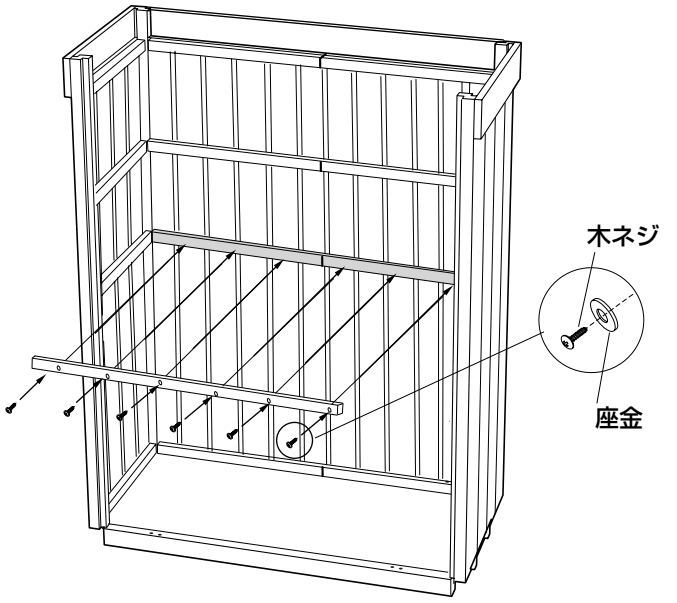
あまりきつく締めますと、薄板が割れますので、注意してください。

9 後板の取付け



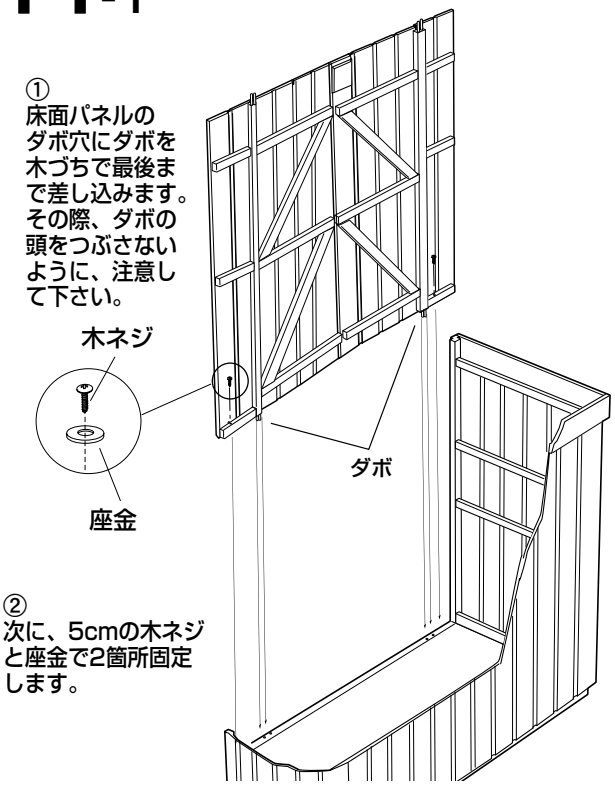
４ｃｍの木ネジ8本で後板を側面パネルに固定します。

10 背面連結桟の取付け



①背面パネルの内側の黒塗りで示した桟に、連結桟を合わせ、木ネジ用穴の上からキリで 6 ヶ所印を付けます。
②黒塗りで示した桟に、2.5mmのドリルで、深さ20mmの木ネジ下穴をあけます。
③連結桟を 5 cmの木ネジと座金で 6 箇所固定します。

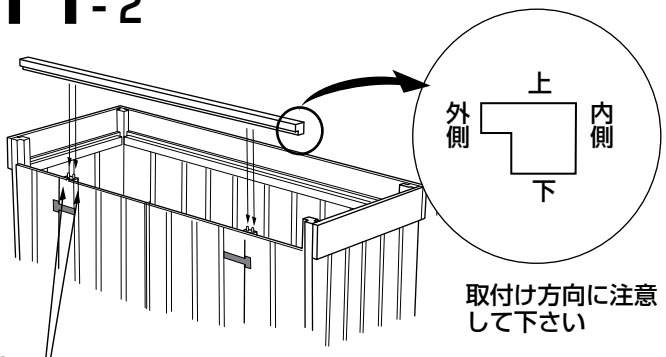
11-1 ドアパネルの取付け



⚠ 注意

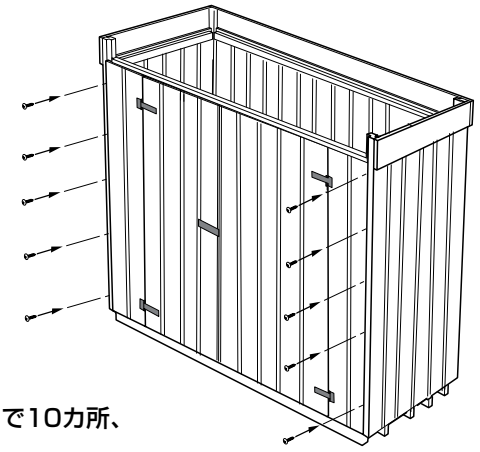
組立中は、不意にドアが開かないようご注意下さい。

11-2 ドアパネルの取付け



取付け方向に注意して下さい

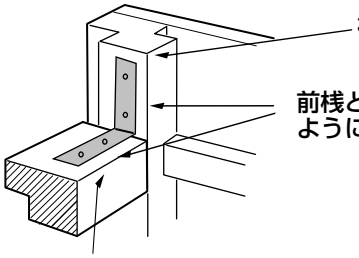
①
前桟のダボ穴に合わせて、木づちで最後まで差し込みます。

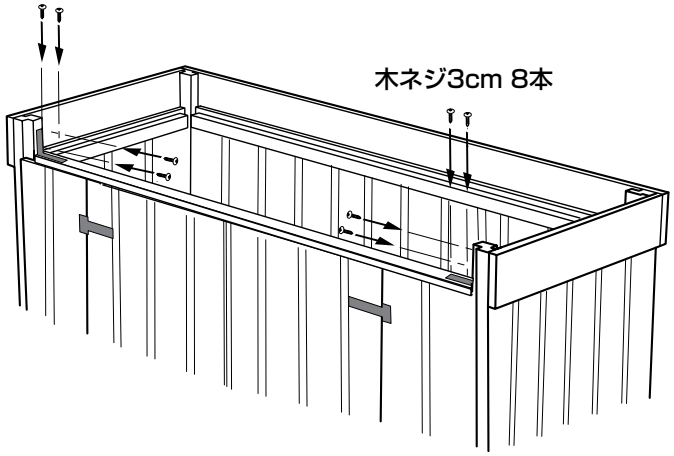


②
4 cmの木ネジ で10カ所、固定します。

12 L字金具の取付け

前桟の左右をL型金具で固定します。

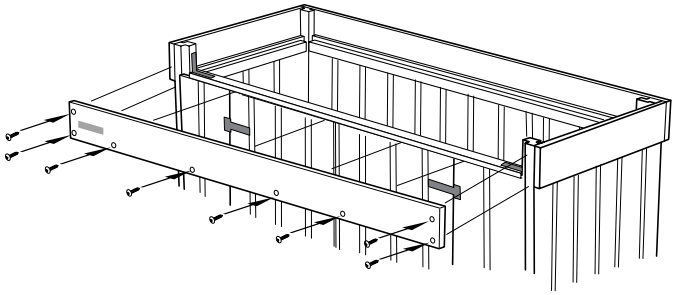


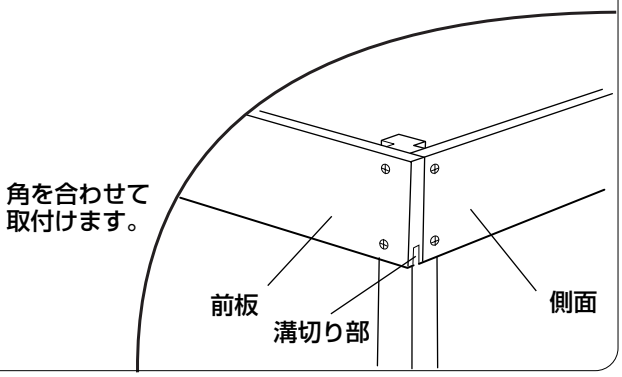


13 前板の取付け

前板の溝のある面が下向きになるように取付けます。

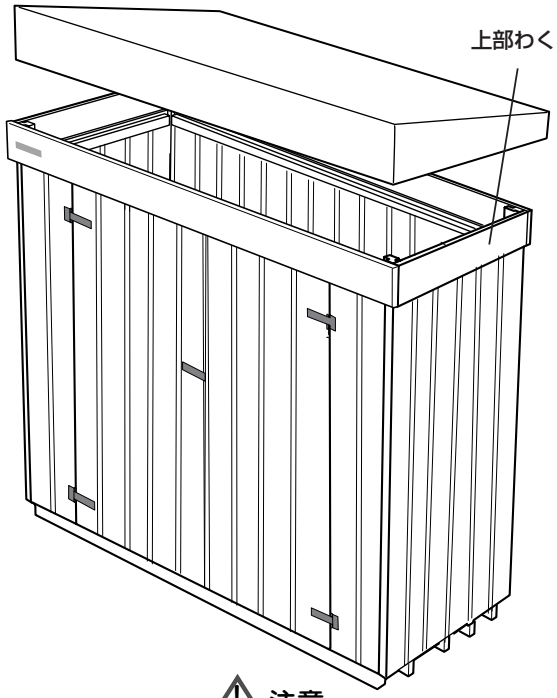
4cmの木ネジ8本で側面と前板の角をあわせてから固定します。





14-1 屋根の取付け

屋根を本体上部のわくにはまるよう乗せます。

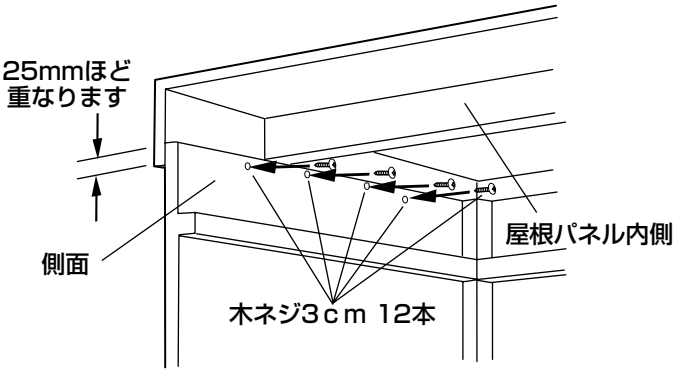


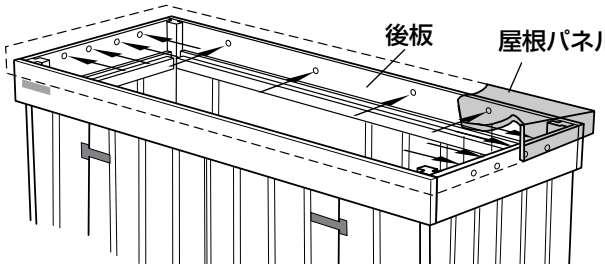
⚠ 注意

屋根勾配は、前後逆に取付けられますのであらかじめ、雨水等の流れを考えてお決め下さい。

14-2 屋根の取付け

本体の内側から３ｃｍの木ネジ12本で取付けます。





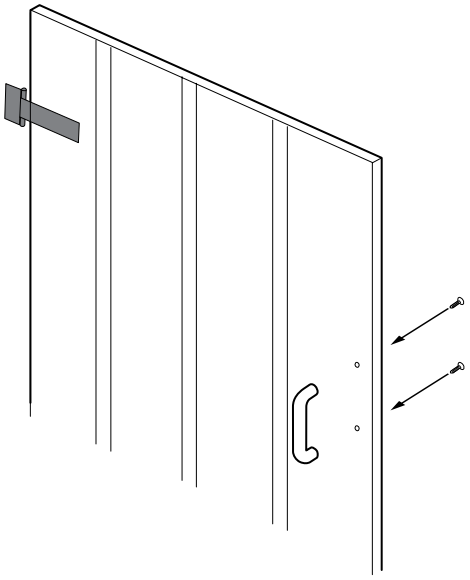
⚠ 注意

屋根は目一杯前へ張り出すようにかぶせ、木ネジの取付けは先に後板から行ってください。

※屋根を取付けた後、ガタがないことをお確かめ下さい。

15 取手の取付け

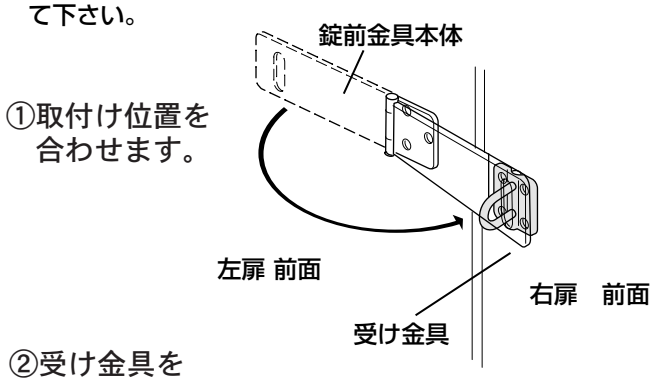
扉の内側から、取手を付属のネジで左右の扉に同じように固定します。

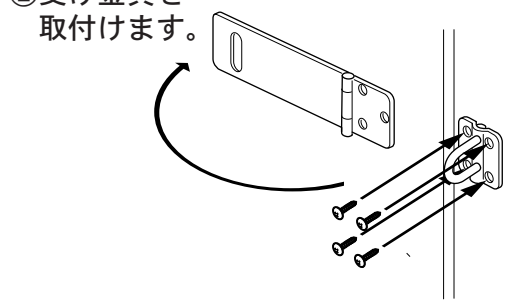


16 掛金用 受け金具の取付け

２ｃｍの木ネジで扉面の錠前金具に合わせて取付けます。

※最初にキリで下穴加工してから、木ネジで固定して下さい。

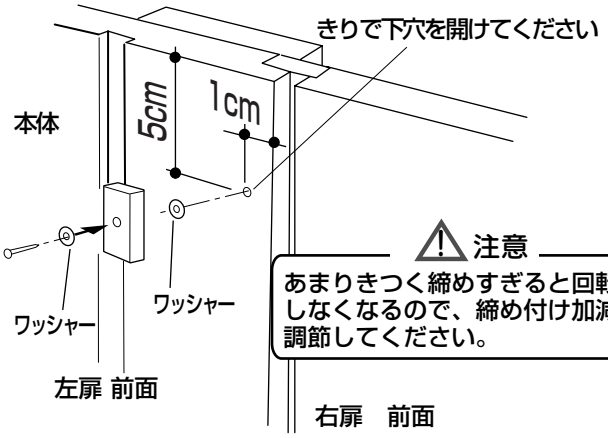




丁番のヒンジ部には、定期的に注油してメンテナンスを行って下さい

17 扉止めの取付けと位置

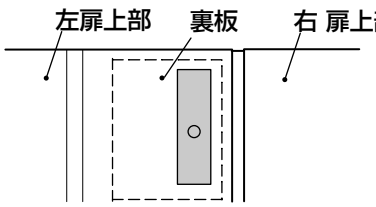
左側扉に取付けます



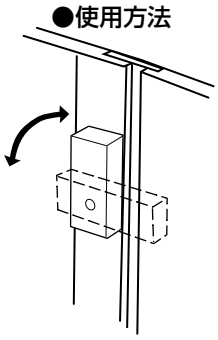
⚠ 注意

あまりきつく締めすぎると回転がしなくなるので、締め付け加減を調節してください。

取付け時は、扉止めを縦にして、扉の開閉に支障のないことを確かめて取付位置を決めます。



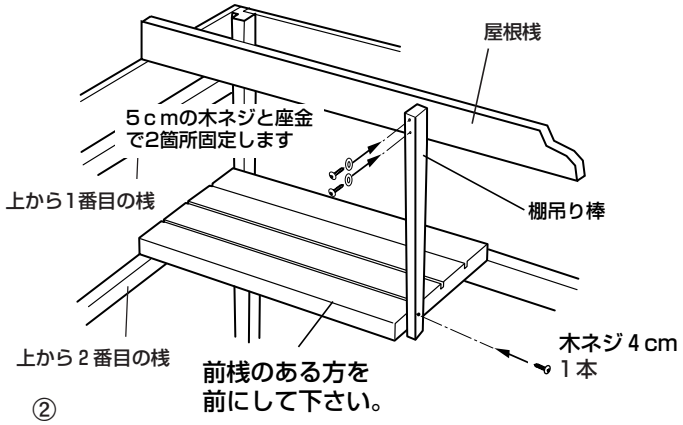
●使用方法



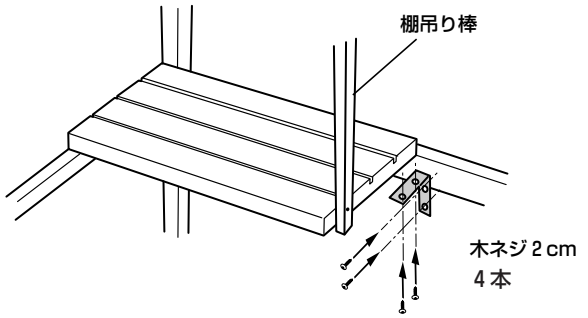
18 棚板の取付け

側面の上から２番目の桟に棚板を乗せます。
棚板の取付けは左右どちらでも可能です。

① 棚吊り棒は垂直になるように取り付けてください。



②
棚板がぐらつかないように、図のようにＬ字金具（小）を２cmの木ネジ 4本で取付けます

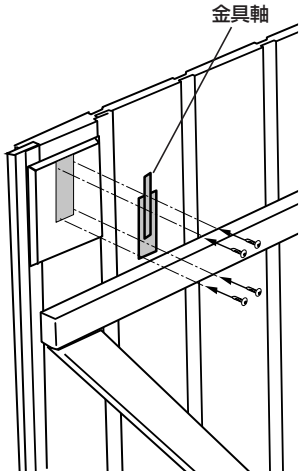


19 扉内止め金具の取付け

扉の内側に扉内止め金具を取付けます。

①扉内止め金具の軸を飛出させておきます。
②手順１１－２で取付けた前桟の下面に、扉内止め金具の軸が入る穴があいております。その穴に合わせ、扉内止め金具を扉の内側に、ネジ４本で固定して下さい。

※キリでネジの下穴をあけておくと正確に取りつけられます。



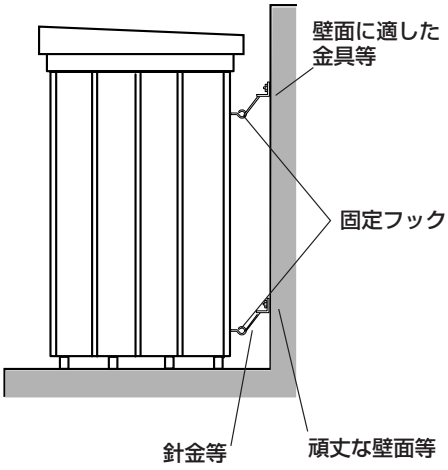
20 物置の固定

物置の組立て後に必ず転倒防止工事を行ってください。付属の固定フックや別売品の専用アンカープレートセットは、物置の柱部分に取付けてください。（パネル面への取付けは破損の原因となります）

転倒防止の工事の方法は据付け場所の状況により異なります。お買い求めのホームセンター、工務店へご相談ください。

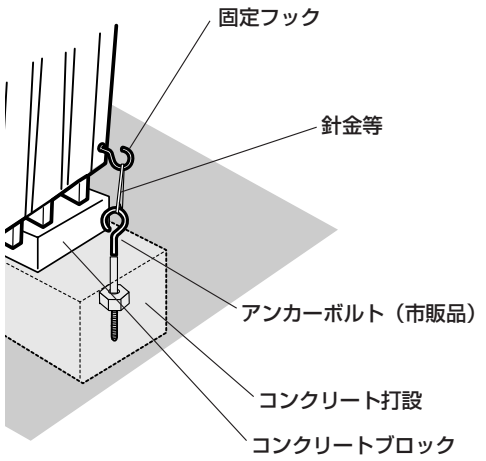
●付属の固定フックを利用した例

例－１



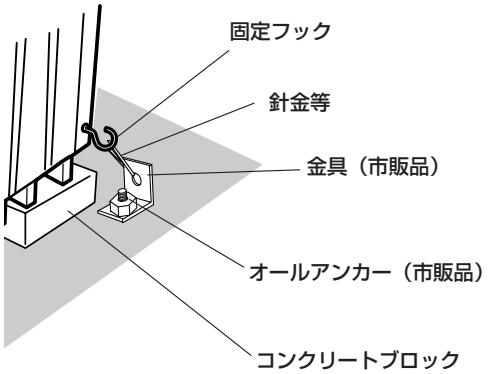
例－２　地盤が土の場合

（4箇所同様に固定して下さい。）



例－３　地盤がコンクリートの場合

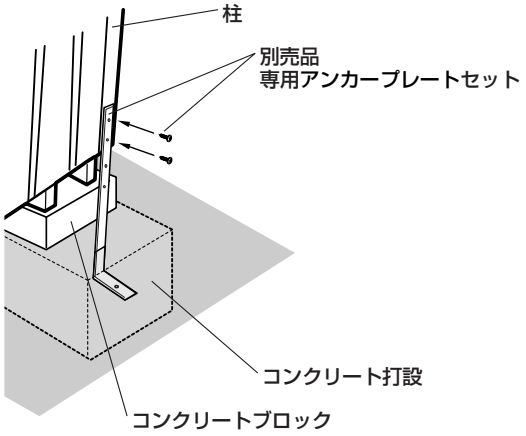
（4箇所同様に固定して下さい。）



●別売品の専用アンカープレートセットを利用した例

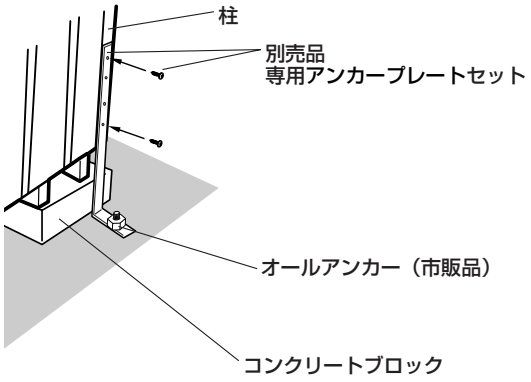
例－４　地盤が土の場合

（4箇所同様に固定して下さい。）



例－５　地盤がコンクリートの場合

（4箇所同様に固定して下さい。）



●メモ